

## 事業所対抗総合体育大会陸上競技 競技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2019 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会競技注意事項によって実施する。
- 2 各事業所の受付を必ず行うこと。
- 3 ナンバーカードについて
  - (1)ナンバーカードは不要。
  - (2)トラック競技に出場する競技者(リレーは最終走者のみ)には、招集時に写真判定用腰ナンバーカードを配付する。
  - (3)腰ナンバーカードはゴール後、回収係(記録室付近)に返却する。
- 4 ウォーミングアップについて
  - (1)9時までは、準備に支障のない範囲で、競技場内で行える。
    - ①レーン使用区分は原則として次のとおり。  
トラック内のブルータータンはジョギング、ウォーキング  
1・2レーンは中・長距離、3～5レーンは流し、6～9レーンは短距離
    - ②トラックを横切る際は、走ってくる人がいないか十分確認をする。
  - (2)9時以降は、バックストレート側の500mブルーレーンまたは競技場外周で行う。
  - (3)砲丸投の練習(メディシンボールでの練習も含める)は、集合時間以前にはできない。競技開始前にピットで競技役員の指示により行う。
- 5 招集、入場、退場について
  - (1)参加の招集は本人が行い、時間に遅れた者は棄権とみなし、出場を認めない。ただし、複数の種目が重なる場合は、代理招集を認める。
  - (2)招集時間はプログラムに記載された時間とする。
  - (3)トラック競技の招集
    - ①招集時間の間に競技場外から第1ゲート(ゴール付近)の招集所に来て、(リレーは出場者全員)、競技者係に種目、組、レーンを伝え、チェックを受ける。腰ナンバーカードを受け取っただけでは、招集が完了していないので注意する。
    - ②腰ナンバーカードを受け取り(リレーは最終走者のみ)、各自でスタート地点に移動する。
    - ③競技開始10分前までにスタート地点に集合し、出発係の点呼を受ける。この時までには腰ナンバーカードをズボンの“右”こし部分に付属の安全ピンで固定しておく。
  - (4)フィールド競技の招集
    - ①集合時間までに、各自でピット(競技場所)へ移動する。  
※ピットに移動する際は、トラック種目の競技者に注意すること
    - ②競技役員に試技順を伝え、チェックを受ける。
  - (5)トラック競技とフィールド競技を同時に兼ねて出場する競技者は、トラック競技を優先し、フィールド種目の競技審判員に申し出て、指示を受ける。トラック競技の招集は招集完了時刻までに行うこと。
  - (6)競技が終了した競技者は、係の指示に従い、ブルーレーンを通して早めに退場をすること。

## 6 競技について

### (1)トラック競技について

- ①スタートは合図を英語とし、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。
- ②レーン使用の競技では、フィニッシュ後も他の競技者の安全のために、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を減速し止まる。

### (2)フィールド競技について

- ①走幅跳と砲丸投について、3回の公式練習後、3回の試技ができる。
- ②走高跳の最初の高さは男子1m40、女子1m20とし、以後は5cmずつ上げていく。ただし、天候により変更する場合がある。

7 スパイクを使用してもよい。スパイクピンは全天候用の物を使用し、トラック・フィールドともに7mm以下を使用すること。ただし、走高跳は12mm以下の物を使用する。裸足で競技することは禁止する。

## 8 競技者の変更について

- (1) 競技者変更は原則として認めないが、やむを得ない場合の代理人の出場は大会一週間前までにスポーツ課へ報告すること。
- (2) 競技者の種目変更はいかなる場合も認めない。

9 大会における傷害については主催者が応急手当は行うが、その後の責任は負わないものとする。

10 各種目の記録は、スタンド正面入口付近に掲示する。豊川陸上競技協会HPにも掲載する。

11 貴重品類の管理は各自で行い、盗難等に注意すること。

12 応援及びカメラ・ビデオ等の撮影は全て観覧席・芝生席からとし、それ以外の場所からの応援や撮影は禁止とする。付き添いも原則禁止とする。

○豊川陸上競技協会HP <https://toyokawaaa.com/>

○Web速報（スタートリスト・競技結果） <https://toyokawaaa.com/sokuho/191020.htm>

※正式記録は記録掲示板をご確認ください。

